

委員会報告

2017～2018年度

No.1

第 1 回

委員会名

選挙管理委員会

委員長名

L 大鳥 嘉信

開催 日時	2017年9月27日火曜日15時45分 ～17時50分				
開催 場所	キャビネット事務局会議室				
出席 者					
		L 大鳥嘉信 委員長		L 宍倉克美 副委員長	L 天満勝治 副委員長
		L 芝田好晃 副委員長		L 小島勝利 副委員長	L 水成直也 副委員長
		出席オブザーバー			
次 第	司会・進行 L 芝田好晃				
	1	委員長挨拶			
	2	審議事項 別紙議題による			
	3	日程確認・調整			
	4	次回開催確認			
	5	閉会の挨拶			
議 題	審議経過事項の概要				
		別紙審議事項のとおり			
次回開催日時 場所	2017年11月15日水曜日15時 ～17時				
	水成委員の事務所で行う。				

作成者

L 水成直也

別紙 審議事項

- I 前期選挙管理委員会における「副地区ガバナー選挙を顧みての反省と問題点」について
これについて、前期委員から継続委員である天満勝治副委員長からの報告と委員における審議結果は次のとおり
- 1 1年と1日の問題
【当委員会の審議結果】
→代議員数算出日の確定、2月末までの登録とし、会員会則委員会へ具申する。
 - 2 選挙管理規定について
【当委員会での審議結果】
→ハガキのサイズの徹底（選挙規則第10条2項）
→違反行為等に対する処置等（選挙規定11条、12条）の運用方法
→違反行為に対する罰則の制定を会員会則委員会に具申する。
 - 3 投票時間の設定について
【当委員会での審議結果】
→最大40分程度とする。
 - 4 選挙投票の立会人の代議員等の排除
【当委員会での審議結果】
→代議員、キャビネット副幹事の立会はできないことの徹底。
 - 5 選挙当日の応援演説者は、自クラブに限られるのか？
【当委員会での審議結果】
→選挙規定第14条3項に従い、自クラブに限るものとする。
 - 6 候補者が資格審査をとおり、候補者となってから、選挙活動開始までの休眠時間が長すぎるのではないか。
参考：昨年の日程
① 立候補届出 2017年3月1日
② 資格審査日 2017年3月10日
③ 公示日 2017年3月30日
④ 選挙期間 2017年3月31日から2017年4月16日
⑤ 立会演説会・選出日 2017年4月17日
【当委員会での審議結果】
→会員会則委員会の意見を聞くものとする。
 - 7 立候補者のPRハガキ等のライオンマークの使用について
【当委員会での審議結果】
→使用を許可する。
 - 8 その他

【当委員会での審議結果】

→委員より、立候補供託金100万円が定められた経緯の説明があり、供託金100万円の必要性について議論するも、最終的には会員会則委員会の判断に委ねる。

II 当委員会における議論された議題

- 1 現、前地区ガバナー及び副地区ガバナーが、特定の候補者を推薦すること、立候補者と一緒に行動を共にすること等の禁止について、厳守する（選挙規定第9条2項12号）。

また、元地区ガバナーの関与に関する制限を設ける必要があるとかがえる。

会員会則委員会に対し、元ガバナーの関与を認めない内容での会則を変更すべきと具申する。

- 2 地区ガバナー選挙、第一副地区及び第二副地区ガバナー選挙において、候補者一人の場合の選出方法について

これまで長年にわたり、この場合において、330A地区において選挙が実施されていない経緯があり、これについて一定の合理性は認めうる。しかし、他地区では選挙が実施されていること、国際協会からも選挙の実施を求められている経緯もある。

最終的には、当委員会は、「ライオンズクラブ国際協会標準版地区会則及び付則（2016～2017年度）」の附則第2条第4項に従うものとする。

当委員会は、会員会則委員会にかかる当委員会の意見を報告し、会員会則委員会での議論及びキャビネットの判断を待つこととする。

以上